CLIPPEDIMAGE= JP02000134976A

PAT-NO: JP02000134976A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000134976 A

TITLE: ELEVATOR DEVICE USING PERMANENT-MAGNET SYNCHRONOUS

MOTOR

PUBN-DATE: May 12, 2000

INVENTOR - INFORMATION:

NAME COUNTRY
NAKADA, TAKANORI N/A
NIHEI, HIDEKI N/A
ARAHORI, NOBORU N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

HITACHI LTD N/A

APPL-NO: JP10306678

APPL-DATE: October 28, 1998

INT-CL (IPC): H02P006/12;B66B001/30;B66B005/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To judge the failure in a magnetic pole position detector and to stop an elevator without causing it to be out of

and to stop an elevator without causing it to be out of control by judging the

right and wrong of the magnetic pole position detector in comparison with the

current value of a permanent magnet synchronous motor.

SOLUTION: An elevator device is provided with a PWM inverter 2 for supplying

current to a permanent-magnet synchronous motor 1, detects current with a

current detector 12, and detects the magnetic pole position of the

permanent-magnet motor 1 with a magnet position detector 8. Then, a judgment

circuit 20 for judging the failure of the magnetic pole

position detector is provided. For example, when an AC current is supplied to the permanent-magnet synchronous motor 1, a torque is generated and a traction machine 3 that is connected to the permanent-magnet synchronous motor 1 is rotated. By controlling the rotary speed of the permanent-magnet synchronous motor 1, the speed of an elevator can be controlled. The judgment circuit 20 judges the right or wrong of the magnetic pole position signal. When it judges that the magnetic pole position signal is wrong, it reports the failure in the magnetic pole position detector 8 and stops the elevator.

COPYRIGHT: (C) 2000, JPO

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-134976 (P2000-134976A)

(43)公開日 平成12年5月12日(2000.5.12)

(51)IntCL		體別記号	ΡI			ラーマコード(参考)
H02P	6/12		H02P	6/00	321J	3 F 0 O 2
B66B	1/30		B66B	1/30	н	3 F 3 O 4
	5/02			5/02	U	5H560

審査副求 未副求 副求項の数3 OL (全 4 頁)

(22)出廣日	平成10年10月28日(1998, 10.28)		株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地
(22)出版日	平成10年10月28日(1998, 10.28)	1	東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地
		4	
		(72)発明者	中田 孝則
			実城県ひたちなか市市毛1070番地 株式会
			社日立製作所水戸工場内
		(72)発明者	二瓶 秀樹
			表域県ひたちなか市市毛1070番地 株式会
			社日立製作所水戸工場内
		(74)代理人	100068504
			弁理士 小川 勝男

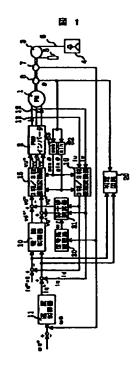
最終頁に絞く

(54) 【発明の名称】 永久磁石式同期モータを用いたエレベータ装置

(57)【要約】

【課題】磁極位置検出器の故障を判断し、エレベータが 暴走することなく停止させることができるエレベータ装 置を得ることを目的とする。

【解決手段】永久磁石式同期モータを用いたエレベータ 装置において、永久磁石式同期モータの磁極位置に応じ て破極位置信号を出力する手段と、前記永久磁石式同期 モータの電流値を検出する手段を有し、この電流値と比 較して前記磁極位置信号の正誤を判断するための判定回 路を設ける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】釣り合い錘と、乗りかごと、前記釣り合い 錘と前記乗りかごを接続するロープと、該ロープを介し て前記乗りかごを上下移動せしめる巻上機と、該巻上機 を駆動し、永久磁石を設けた回転子と巻線を設けた固定 子からなる永久磁石式同期モータと、該永久磁石式同期 モータの磁極位置に応じて磁極位置信号を出力する手段 と、前記永久磁石式同期モータの電流値を検出する手段 を有し、該電流値とを比較して前記磁極位置信号の正誤 を判断することを特徴とする永久磁石式同期モータを用 10 いたエレベータ装置。

【請求項2】釣り合い錘と、乗りかごと、前記釣り合い 錘と前記乗りかごを接続するロープと、該ロープを介し て前記乗りかごを上下移動せしめる巻上機と、該巻上機 を駆動し、永久磁石を設けた回転子と巻線を設けた固定 子からなる永久磁石式同期モータと、該永久磁石式同期 モータの電流値を制御する制御装置と、前記永久磁石式 同期モータの磁極位置に応じて磁極位置信号を出力する 手段と、前記永久磁石式同期モータの電流値を検出する 手段を有し、前記制御装置の電流指令値と前記検出電流 20 値とを比較して前記磁極位置信号の正誤を判断すること を特徴とする永久磁石式同期モータを用いたエレベータ 装置。

【請求項3】請求項1または2記載の永久磁石式同期モータを用いたエレベータ装置であって、前記磁極位置信号が誤っていると判断したときに、その誤りの程度を判定し、所定の基準値を超えた場合は、故障の発報をし、エレベータを停止させることを特徴とする永久磁石式同期モータを用いたエレベータ装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、エレベータ装置に 係わり、特に永久磁石式同期モータを用いたエレベータ 装置に関わる。

[0002]

【従来の技術】従来の永久磁石式同期モータを用いたエレベータ装置は、例えば特開平9-9699号公報に示されるように構成されている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】従来例では、磁極位置 40 検出器が正常であるか否かの判定手段がないため、磁極 位置検出器が故障した場合、誤った磁極位置信号が電流 制御系に帰還されてしまい、正常なエレベータの速度制 伊が行われなくなる。従って、異常な速度偏差が発生し、エレベータが暴走する恐れがある。

【0004】本発明の目的は、磁極位置検出器の故障を 判断し、エレベータが暴走することなく停止させること ができるエレベータ装置を得ることにある。

[0005]

【課題を解決するための手段】永久磁石式同期モータを 50 流指令値igº , idº と、電流検出器12からの電流

用いたエレベータ装置において、永久磁石式同期モータの磁極位置に応じて磁極位置信号を出力する手段と、前記永久磁石式同期モータの電流値を検出する手段を有し、この電流値と比較して前記磁極位置信号の正誤を判断するためのエレベータ装置とすることにより上記課題は解決される。

[0006]

【発明の実施の形態】図1に本発明のエレベータ装置の 実施例を示す。

【0007】図1は、PWMインバータを用いて構成した場合のエレベータ装置を示すものである。永久磁石式同期モータ1と、これに電流を供給するPWMインバータ2と、電流の検出を行う電流検出器12と、永久磁石式同期モータ1の磁極位置の検出を行う磁極位置検出器8と、磁極位置検出器の故障を判断する判定回路20と、電流制御を行う電流制御器10と、エレベータ速度の検出を行う速度検出器7と、エレベータの速度制御を行う速度制御器11と、永久磁石式同期モータ1に結合された巻上機3で構成される。

20 【0008】速度制御器11では、速度指令値ωm

・と、速度検出器7からの速度帰湿値ωmに基づいて、
トルク分電流指令iq・が決定される。永久磁石式同期
モータでは、磁石による界磁束が確立されているため、
界磁分電流指令id・は基本的には0で良い。3相/2
相座標変換器16において、電流検出器12からの3相
電流帰湿値iu,iwと、磁極位置検出器8からの磁極
位置信号のによりトルク分電流iq及び界磁分電流id
に変換される。トルク分電流指令iq。とトルク分電流
iqの偏差及び界磁分電流指令id。及び界磁分電流i
dの偏差をとり、電流制御器10において、q軸電圧の
指令値vq°′、d軸電圧の指令値vd°′が決定され
る。

【0009】これらの電圧指令vq°′,vd°′と、非干渉演算器31において実速度ωrと実電流iq,idから計算された指令値の偏差をとったものが、q軸電圧指令vq°及びd軸電圧指令vd°になる。これらの電圧指令vq°,vd°及び磁極位置検出器8からの磁極位置信号のに基づき、2相/3相座標変換器15において3相電圧指令vu°,vv°,vw°に変換されてPWMインバータ2において、出力電圧を制御し、永久磁石式同期モータ1に交流電流を供給する。

【0010】交流電流が流れることにより永久磁石式同期モータ1にトルクが発生し、永久磁石式同期モータ1には結合された巻上機3が回転する。永久磁石式同期モータ1の回転速度を制御することによりエレベータの速度を制御することができる。判定回路20では、磁極位置信号の正誤を判断する。

【0011】図2に判定回路20での磁極位置信号の正 誤の判定手順を示す。速度制御器11から出力される電 流指令値ig*,id*と、電流検出器12からの電流 3

帰還値iq,idを比較した偏差信号をとり、所定値を 超えているかどうか判定する。

【0012】次にこの偏差が、所定値を超えていると判断された場合、電流帰還値が実際の負荷や加速、減速などの選転状態に合致しているかどうか判断する。負荷状態を知る方法として、因示はしていないが荷重検出器を用いている。そしてモータに流れている電流値が、実際の負荷と所定値を超えてずれている場合に、磁極位置検出器8が故障していると判断する。磁極位置信号が誤っていると判断されたときは、磁極位置検出器8の故障を発報し、決められた手順に従いエレベータを停止させる。

【0013】図3に別の判定手項を示す。速度制御器1 1から出力される電流指令値iq⁶,id⁶ と、電流検出 器12からの電流帰還値iq,idを比較した偏差信号 をとり、所定値を超えているかどうか判定する。次にこ の偏差が小さくなる様に破極位置信号を修正する。なお も、偏差が増大していき所定値以上になるようであれば 破極位置信号が故障していると判断する。破極位置信号 が誤っていると判断されたときは、磁極位置検出器8の20 故障を発報し、決められた手順に従いエレベータを停止 させる。

【0014】このような判定回路20を設けることによ

4

り、磁極位置検出器の故障を判断し、エレベータが暴走 することなく停止させることができる。

【0015】本実施例では、磁極位置検出器と速度検出器を別個のものとしているが、一体型であっても良い。 巻上機は、減速機の有無に関わらず、またモーター体型 巻上機であっても良い。また、本実施例では、界磁分電 流指令は0とする制御法としたが、負荷状態に合わせて 界磁電流を制御しても良い。

[0016]

ていると判断されたときは、磁極位置検出器8の故障を 10 【発明の効果】本発明により、磁極位置検出器の故障を 発報し、決められた手順に従いエレベータを停止させ 判断し、エレベータが暴走することなく停止させること る。 ができるエレベータ装置を得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のエレベータ装置の実施例の構成図である。

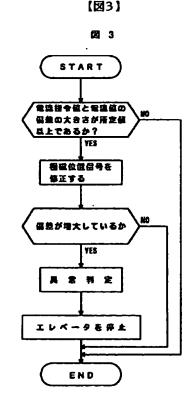
【図2】本発明のエレベータ装置の実施例の磁極位置信号の正誤の判定手順である。

【図3】本発明のエレベータ装置の他の実施例の磁極位置信号の正誤の判定手順である。

20 【符号の説明】

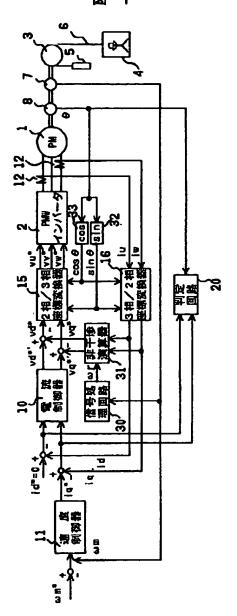
1…永久盛石式同期モータ、3…卷上機、8…磁極位置検出器、12…電流検出器、20…判定回路。

図 2
START
電流符や値と電流値の 配の 日前の大きさが所定値 以上であるか? 「YES 電流値は実気券にあった YES 電流値であるか 配の 異 君 判 定



【図1】

図 1



フロントページの続き

(72)発明者 荒堀 昇

茨城県ひたちなか市市毛1070番地 株式会 社日立製作所水戸工場内 Fターム(参考) 3F002 CA06 CA10 EA05

3F304 CA13 EA00 EA29 EA34 EB03

ED18

5H560 AA10 BB04 BB12 DA00 DB00 DC12 EB01 GG04 JJ02 XA12



MACHINE-ASSISTED TRANSLATION (MAT):

(19)【発行国】

(19)[ISSUINGCOUNTRY]

日本国特許庁(JP)

Japan Patent Office (JP)

(12)【公報種別】

公開特許公報(A)

Laid-open (Kokai) patent application number

(A)

(11)【公開番号】

(11)[UNEXAMINEDPATENTNUMBER]

特開 2 0 0 0 - 1 3 4 9 7 6 Unexamined-Japanese-Patent (P2000-134976)

(P2000-134976A) 134976

2000-

A)

(43)【公開日】

(43)[DATEOFFIRSTPUBLICATION]

平成12年5月12日 (200 May 12, Heisei 12 (2000. 5.12)

0.5.12

(54)【発明の名称】

(54)[TITLE]

エレベータ装置

永久磁石式同期モータを用いた The elevator apparatus using a permanentmagnet synchronous motor

(51)【国際特許分類第7版】

H02P 6/12

B66B 1/30 5/02

(51)[IPC]

H02P 6/12 5/02

B66B 1/30

[FI]

H02P 6/00 321 J B66B 1/30 Н

5/02 U [FI]

H02P 6/00 321J B66B 1/30

Н 5/02

【審査請求】 未請求 [EXAMINATIONREQUEST] UNREQUESTED

【請求項の数】 3 [NUMBEROFCLAIMS] 3

【出願形態】 ΟL [Application form] OL

【全頁数】 4 [NUMBEROFPAGES] 4

(21)【出願番号】

(21)[APPLICATIONNUMBER]

特願平10-306678

Japanese Patent Application No. 10-306678



(22)【出願日】

(22)[DATEOFFILING]

平成10年10月28日 (19 October 28, Heisei 10

(1998. 10.28)

98.10.28)

(71)【出願人】

(71)[PATENTEE/ASSIGNEE]

【識別番号】

[IDCODE]

000005108

000005108

【氏名又は名称】

株式会社日立製作所

Hitachi, Ltd.

【住所又は居所】

[ADDRESS]

東京都千代田区神田駿河台四丁

目6番地

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

【氏名】 中田 孝則

Nakada Takanori

【住所又は居所】

[ADDRESS]

茨城県ひたちなか市市毛107 0番地 株式会社日立製作所水

戸工場内

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

【氏名】 二瓶 秀樹 Nihei Hideki

【住所又は居所】

[ADDRESS]

茨城県ひたちなか市市毛107 0番地 株式会社日立製作所水

戸工場内

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

【氏名】 荒堀 昇 Arahori Noboru

【住所又は居所】

[ADDRESS]



茨城県ひたちなか市市毛107 0番地 株式会社日立製作所水 戸工場内

(74)【代理人】

(74)[PATENTAGENT]

【識別番号】

100068504

[IDCODE] 100068504

【弁理士】

[PATENTATTORNEY]

【氏名又は名称】 小川 勝男

Ogawa

Katsuo

【テーマコード (参考)】

3F002 3F304

5H560

[Theme code (reference)]

3F0023F3045H560

【Fターム (参考)】

3F002 CA06 CA10 EA05 EB03 ED18 5H560 AA10 BB04 BB12 DA00

DB00 DC12 EB01 GG04 JJ02

XA12

[F term (reference)]

3F002CA06CA10EA053F304CA13EA00EA29 3F304 CA13 EA00 EA29 EA34 EA34EB03ED185H560AA10BB04BB12DA00D B00DC12EB01GG04JJ02XA12

(57)【要約】

(57)[SUMMARY]

【課題】

磁極位置検出器の故障を判断 し、エレベータが暴走すること なく停止させることができるエ レベータ装置を得ることを目的 とする。

ISUBJECTI

The objective is to obtain an elevator apparatus which can determine failure of a magnetic-pole position sensor and stop an elevator without it running out of control.

【解決手段】

永久磁石式同期モータを用いた エレベータ装置において、永久 磁石式同期モータの磁極位置に 応じて磁極位置信号を出力する 手段と、前記永久磁石式同期モ

[SOLUTION]

In the elevator apparatus using a permanentmagnet type synchronous motor, it has a means to output a magnetic-pole position signal according to the magnetic-pole position of a permanent-magnet type synchronous motor, and means to detect the electric-current value



るための判定回路を設ける。

ータの電流値を検出する手段を of said permanent-magnet type synchronous 有し、この電流値と比較して前 motor, and the determination circuit for judging 記磁極位置信号の正誤を判断す the correction of said magnetic-pole position signal compared with this electric-current value is provided.

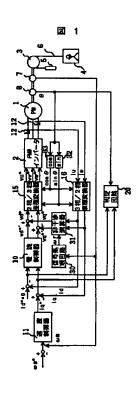


Figure 1.

11: speed control device

10: current control device

15: 2-phase/3-phase coordinate transformation device

2: inverter

30: signal processing circuit

31: non-interference calculator

16: 3-phase/2-phase coordinate transformation device

20: determination circuit

【特許請求の範囲】

[CLAIMS]



【請求項1】

釣り合い錘と、乗りかごと、前 記釣り合い錘と前記乗りかごを 接続するロープと、該ロープを 介して前記乗りかごを上下移動 せしめる巻上機と、該巻上機を 駆動し、永久磁石を設けた回転 子と巻線を設けた固定子からな る永久磁石式同期モータと、該 永久磁石式同期モータの磁極位 置に応じて磁極位置信号を出力 する手段と、前記永久磁石式同 期モータの電流値を検出する手 段を有し、該電流値とを比較し て前記磁極位置信号の正誤を判 断することを特徴とする永久磁 石式同期モータを用いたエレベ ータ装置。

【請求項2】

釣り合い錘と、乗りかごと、前 記釣り合い錘と前記乗りかごを 接続するロープと、該ロープを 介して前記乗りかごを上下移動 せしめる巻上機と、該巻上機を 駆動し、永久磁石を設けた回転 子と巻線を設けた固定子からな る永久磁石式同期モータと、該 永久磁石式同期モータの電流値 を制御する制御装置と、前記永 久磁石式同期モータの磁極位置 に応じて磁極位置信号を出力す る手段と、前記永久磁石式同期 モータの電流値を検出する手段 を有し、前記制御装置の電流指 令値と前記検出電流値とを比較 して前記磁極位置信号の正誤を 判断することを特徴とする永久 磁石式同期モータを用いたエレ ベータ装置。

[CLAIM 1]

It has a balance weight, a riding basket, said balance weight and the rope which connects said riding basket, the winding machine which moves said riding basket vertically via this rope, the rotator which drives this winding machine and provides the permanent magnet and the permanent-magnet type synchronous motor consisting of a stator which provides the winding wire, a means to output a magnetic-pole position signal according to the magnetic-pole position of this

permanent-magnet type synchronous motor, and a means to detect the electric-current value of said permanent-magnet type synchronous motor. This electric-current value is compared and the correction of said magnetic-pole position signal is determined. The elevator apparatus using the permanent-magnet type synchronous motor characterized by the above-mentioned.

[CLAIM 2]

It has a balance weight, a riding basket, said balance weight and the rope which connects said riding basket, and

the winding machine which moves vertically

said riding basket via this rope, the permanentmagnet type synchronous motor consisting of the rotator which drove this winding machine and provided the permanent magnet, and the stator which provided the winding wire, and the control apparatus which controls the electric-current value of this permanent-magnet type synchronous motor, a means to output a magnetic-pole position signal according to the magnetic-pole position of said permanentmagnet type synchronous motor, and a means to detect the electric-current value of said permanent-magnet type synchronous motor, the electric-current command and said detection electric-current value of said control apparatus are compared, and the correction of said magnetic-pole position signal

The elevator apparatus using the permanentmagnet type synchronous motor characterized

determined.



by the above-mentioned.

【請求項3】

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、エレベータ装置に係わり、特に永久磁石式同期モータを用いたエレベータ装置に関わる。

[0002]

【従来の技術】

従来の永久磁石式同期モータを 用いたエレベータ装置は、例え ば特開平9- 9699号公報に示 されるように構成されている。

[0003]

【発明が解決しようとする課 題】

従来例では、磁極位置検出器が 正常であるか否かの判定手段が ないため、磁極位置検出器が故

[CLAIM 3]

It is an elevator apparatus using the permanent-magnet type synchronous motor of Claim 1 or 2.

Comprising: When it determines that said magnetic-pole position signal is mistaken, the level of the error is determined, and when a predetermined reference value is exceeded, a failure is reported and the elevator is stopped. The elevator apparatus using the permanent-magnet type synchronous motor characterized by the above-mentioned.

[DETAILED DESCRIPTION OF INVENTION]

[0001]

[TECHNICAL FIELD]

This invention relates to an elevator apparatus. Specifically, it is concerned with an elevator apparatus using a permanent-magnet type synchronous motor.

[0002]

[PRIOR ART]

The elevator apparatus using the conventional permanent-magnet type synchronous motor is constructed as shown in, for example, Unexamined-Japanese Patent 9- No. 9699 gazette)

[0003]

[PROBLEM ADDRESSED]

In a prior art example, since there is no determination means whether a magnetic-pole position sensor is normal, when a magnetic-pole position sensor fails, the incorrect magnetic-pole position signal will feed back to



障した場合、誤った磁極位置信号が電流制御系に帰還されてしまい、正常なエレベータの速度制御が行われなくなる。従って、 異常な速度偏差が発生し、エレベータが暴走する恐れがある。

[0004]

本発明の目的は、磁極位置検出 器の故障を判断し、エレベータ が暴走することなく停止させる ことができるエレベータ装置を 得ることにある。

[0005]

【課題を解決するための手段】 永久磁石式同期モータを用いた エレベータ装置におい極極位置において 一タを置におい極極位置において ででは、前記永久磁極出力期を 一タの電流値を検出する手段の 電流値を検出する手段で 有し、この電流値と比較判断する により上記課題は解決される。

[0006]

【発明の実施の形態】

図1に本発明のエレベータ装置 の実施例を示す。

[0007]

図1は、PWMインバータを用いて構成した場合のエレベータ装置を示すものである。永久磁石式同期モータ1と、これに電流を供給するPWMインバータ

an electric-current control system, and the speed control of the normal elevator is no longer performed.

Therefore, abnormal speed deviation occurs and there is a risk that the elevator may run out of control.

[0004]

The objective of the invention is to obtain an elevator apparatus which can determine a failure of a magnetic-pole position sensor and stop an elevator without it running out of control.

[0005]

[SOLUTION OF THE INVENTION]

In the elevator apparatus using a permanentmagnet type synchronous motor, it has a means to output a magnetic-pole position signal according to the magnetic-pole position of a permanent-magnet type synchronous motor, and a means to detect the electric-current value of said permanent-magnet type synchronous motor, and said problem is solved by setting the elevator apparatus for judging the correction of said magnetic-pole position signal compared with this electric-current value.

[0006]

[Embodiment]

The Example of the elevator apparatus of this invention is shown in FIG. 1.

[0007]

FIG. 1 shows the elevator apparatus at the time of constituting using a PWM inverter.

The permanent-magnet type synchronous motor 1 and the PWM inverter 2 which supplies an electric current to this, the electric-current



[0008]

速度制御器11では、速度指令 値ωm*と、速度検出器7からの 速度帰還値ωmに基づいて、ト ルク分電流指令 i q が決定さ れる。永久磁石式同期モータで は、磁石による界磁束が確立さ れているため、界磁分電流指令 i d[®]は基本的には0で良い。3 相/2相座標変換器16におい て、電流検出器12からの3相 電流帰還値 i u, i wと、磁極 位置検出器8からの磁極位置信 号θによりトルク分電流 i q及 び界磁分電流idに変換され る。トルク分電流指令iq*とト ルク分電流 i q の偏差及び界磁 分電流指令 i d 及び界磁分電 流idの偏差をとり、電流制御 器10において、q軸電圧の指 令値 v q '' , d 軸電圧の指令値 v d " が決定される。

[0009]

これらの電圧指令 vq^{γ} , vd^{γ} と、非干渉演算器 31 において実速度 ω rと実電流 iq, idから計算された指令値の偏差

detector 12 which detects an electric current, and the magnetic-pole position sensor 8 which detects the magnetic-pole position of the permanent-magnet type synchronous motor 1, it consists of the determination circuit 20 which determines a failure of a magnetic-pole position sensor, the electric-current controller 10 which performs an electric-current control, a speed detector 7 which performs a detection of elevator speed, a speed-control device 11 which performs the speed control of an elevator, and a winding machine 3 connected by the permanent-magnet type synchronous motor 1.

[8000]

With the speed-control device 11, torque part electric-current command iq* is determined based on speed command value (omega) m* and speed feedback value (omega) m from the speed detector 7.

Since the field flux with a magnet is established by the permanent-magnet type synchronous motor, field part electric-current command id* is fundamentally good at 0.

In,3-phase /2 phase coordinate-transformation device 16, it converts into the torque part electric current iq and the field part electric current id with the 3-phase current-feedback values iu and iw from the electric-current detector 12, and the magnetic-pole position signal (theta) from the magnetic-pole position sensor 8.

The deviation of torque part electric-current command iq* and torque part electric current, and the deviation of field part electric-current command id* and field part electric current id are taken, and in the electric-current controller 10, command value vq*' of q shaft voltage and command value vd*' of d shaft voltage are determined.

[0009]

That which took these voltage commands vq*', vd*', real speed (omega) r in the noninterference calculator 31, and the deviation of the command value calculated from the real electric currents iq and id, becomes q shaft



[0010]

交流電流が流れることにより永 久磁石式同期モータ1にトルク が発生し、永久磁石式同期モータ タ1には結合された巻上機3が 回転する。永久磁石式同期モー タ1の回転速度を制御すること によりエレベータの速度を制御 することができる。判定回路と りでは、磁極位置信号の正誤を 判断する。

[0011]

図2に判定回路20での磁極位置信号の正誤の判定手順を示す。速度制御器11から出力される電流指令値iq,id。と、電流検出器12からの電流帰還値iq,idを比較した偏差信号をとり、所定値を超えているかどうか判定する。

[0012]

次にこの偏差が、所定値を超えていると判断された場合、電流帰還値が実際の負荷や加速,減速などの運転状態に合致しているかどうか判断する。負荷状態を知る方法として、図示はして

voltage command vq* and d shaft voltage command vd*.

Based on magnetic-pole position signal (theta) from these voltage commands vq*, vd*, and magnetic-pole position sensor 8, in 2 phase / 3-phase coordinate-transformation device 15, it converts into 3-phase voltage commands vu*, vv*, and vw*, and in PWM inverter 2, output voltage is controlled and an AC electric current is supplied to the permanent-magnet type synchronous motor 1.

[0010]

When an AC electric current flows, a torque occurs on the permanent-magnet type synchronous motor 1, and the connected winding machine 3 rotates on the permanent-magnet type synchronous motor 1.

Speed of the elevator is controllable by controlling the rotational speed of the permanent-magnet type synchronous motor 1. The correction of a magnetic-pole position signal is determined in the determination circuit 20.

[0011]

The determination procedure of the correction of the magnetic-pole position signal in the determination circuit 20 is shown in FIG. 2.

The deviation signal which compared the electric-current command (iq*, id*) output from the speed-control device 11 and the current-feedback values iq and id from the electric-current detector 12 is taken, and it is determined whether it is over the predetermined value.

[0012]

Next, when this deviation is determined to be over a predetermined value, it is determined whether the current-feedback value agrees with running conditions such as actual load, acceleration, and deceleration.

As a method of recognizing the loaded condition, although not shown, a load detector



いないが荷重検出器を用いている。そしてモータに流れている 電流値が、実際の負荷と所定値 を超えてずれている場合に、磁 極位置検出器8が故障している と判断する。磁極位置信号が誤 っていると判断されたときは、 磁極位置検出器8の故障を発報 し、決められた手順に従いエレ ベータを停止させる。

[0013]

図3に別の判定手順を示す。速 度制御器11から出力される電 流指令値 i q*, i d*と、電流検 出器12からの電流帰還値i q, idを比較した偏差信号を とり、所定値を超えているかど うか判定する。次にこの偏差が 小さくなる様に磁極位置信号を 修正する。なおも、偏差が増大 していき所定値以上になるよう であれば磁極位置信号が故障し ていると判断する。磁極位置信 号が誤っていると判断されたと きは、磁極位置検出器8の故障 を発報し、決められた手順に従 いエレベータを停止させる。

[0014]

このような判定回路 20を設けることにより、磁極位置検出器の故障を判断し、エレベータが暴走することなく停止させることができる。

[0015]

本実施例では、磁極位置検出器 と速度検出器を別個のものとし ているが、一体型であっても良 is used.

And when the electric-current value by which the motor is run shifts exceeding actual load and actual predetermined value, it is determined that the magnetic-pole position sensor 8 is out of order.

When it is determined that the magnetic-pole position signal is mistaken, the report of the failure of the magnetic-pole position sensor 8 is carried out, and the elevator is stopped according to a fixed procedure.

[0013]

Another determination procedure is shown in FIG. 3.

The deviation signal which compared the electric-current command (iq*, id*) output from the speed-control device 11 and the current-feedback value (iq, id) from the electric-current detector 12 is taken, and it is determined whether it is over the predetermined value.

Next, a magnetic-pole position signal is corrected so that this deviation may become small.

If it seems that the deviation increases and it becomes still more beyond a predetermined value, it will be determined that the magneticpole position signal is out of order.

When it is determined that the magnetic-pole position signal is mistaken, the report of the failure of the magnetic-pole position sensor 8 is carried out, and the elevator is stopped according to a set procedure.

[0014]

Failure of the magnetic-pole position sensor is determined, and by providing this kind of determination circuit 20, the elevator can be stopped without it running out of control.

[0015]

In this Example, the magnetic-pole position sensor and the speed detector are made separate.

However, it is good even when it is integrated.



い。巻上機は、減速機の有無に 関わらず、またモーター体型巻 上機であっても良い。また、本 実施例では、界磁分電流指令は 0とする制御法としたが、負荷 状態に合わせて界磁電流を制御 しても良い。

[0016]

【発明の効果】

本発明により、磁極位置検出器 の故障を判断し、エレベータが 暴走することなく停止させるこ とができるエレベータ装置を得 ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明のエレベータ装置の実施例の構成図である。

【図2】

本発明のエレベータ装置の実施 例の磁極位置信号の正誤の判定 手順である。

【図3】

本発明のエレベータ装置の他の 実施例の磁極位置信号の正誤の 判定手順である。

【符号の説明】

1…永久磁石式同期モータ、3 …巻上機、8…磁極位置検出器、 12…電流検出器、20…判定 回路。

【図2】

い。巻上機は、減速機の有無に The winding machine is not affected by the 関わらず、またモーター体型巻 existence of a reducer, and a motor integrated 上機であっても良い また 木 winding machine is sufficient.

And, the field part electric-current command was made into the controlling method set to 0 in this Example.

However, it can be adjusted to a loaded condition and the field current can be controlled.

[0016]

[EFFECT OF THE INVENTION]

According to this invention, an elevator apparatus which can determine a failure of a magnetic-pole position sensor and can stop an elevator without it running out of control can be obtained.

[BRIEF EXPLANATION OF DRAWINGS]

[FIG.1]

It is a block diagram of the Example of the elevator apparatus of this invention.

[FIG.2]

It is the determination procedure of the correction of the magnetic-pole position signal of the Example of the elevator apparatus of this invention.

IFIG.31

It is the determination procedure of the correction of the magnetic-pole position signal of the other Example of the elevator apparatus of this invention.

[EXPLANATION OF DRAWING]

1... a permanent-magnet type synchronous motor, 3... a winding machine, 8... a magnetic-pole position sensor, 12... an electric-current detector, 20... the determination circuit.

[FIG.2]



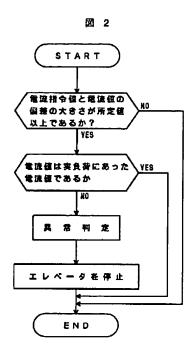


Figure 2.

Top to bottom:

Is the magnitude of the deviation of the electric-current command value and the electric-current value greater than a predetermined value?

Is the electric-current value an electric-current value that matches the actual loading?

Abnormality determination

Elevator is stopped.

[図3]



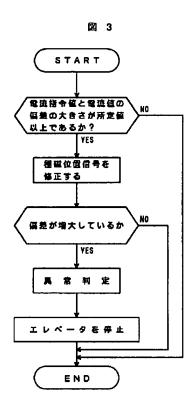


Figure 3. Top to bottom:

Is the magnitude of the deviation of the electric-current command value and the electric-current value greater than a predetermined value?

Magnetic pole position signal is corrected

Is the deviation increasing?

Abnormality determination

Elevator is stopped.

[図 1] [FIG.1]



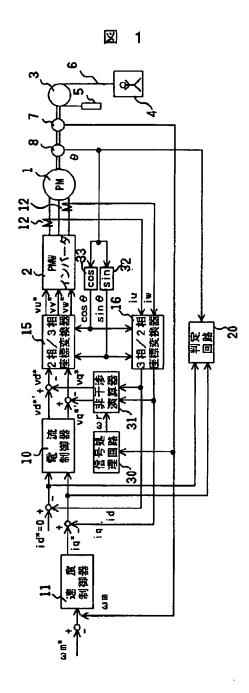


Figure 1.

- 11: speed control device
- 10: current control device
- 15: 2-phase/3-phase coordinate transformation device
- 2: inverter
- 30: signal processing circuit



31: non-interference calculator

16: 3-phase/2-phase coordinate transformation device

20: determination circuit

DERWENT TERMS AND CONDITIONS

Derwent shall not in any circumstances be liable or responsible for the completeness or accuracy of any Derwent translation and will not be liable for any direct, indirect, consequential or economic loss or loss of profit resulting directly or indirectly from the use of any translation by any customer.

Derwent Information Ltd. is part of The Thomson Corporation

Please visit our home page:

"WWW.DERWENT.CO.UK" (English)
"WWW.DERWENT.CO.JP" (Japanese)